

公開レクチャーのお知らせ

文化創造学科「特別デザイン論」

テーマ:

「中山間地域における 地域文化振興の手法」

講師:

小笠原伸 先生

(白鷗大学ビジネス開発研究所専任研究員/
前早稲田大学 WABOT-HOUSE 研究所副所長)

「ロボットで地域振興できないか」など、ユニークな発想で地域社会や地元企業群と大学とのネットワーク形成に携わっておられる実践的地域振興研究の第一人者にお話を伺います。

先生は、都市の創造性、公共経営、地域資源、CSR、市民参加やアート、地域情報、タウンレイル等々、非常に幅広い視点から地域振興に取り組んでおられます。

今回、地域コミュニティとの対話のエピソードやその際の苦労話、コーディネーターの役割、文化活動が成功するために配慮すべきこと、地域文化活動の推進によって得られるものは? など、実践的な内容を織り込みながらお話し頂きます。



2012年5月19日(土) 12:50～14:20

山口県立大学 C12 教室 聴講自由 どなたでもお気軽にご参加ください。

問合せ: 山口県立大学・地域文化創造論研究室 ☎083-928-2527

講師経歴

1995年 早稲田大学政治経済学部経済学科 卒業/1997年 早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専攻修士課程 修了。尾島俊雄研究室にて都市環境工学、地域デザインを研究/1997年～2001年 武蔵野美術大学造形学部助手(映像学科) 映像理論、特にコンテンツとしての地域・都市空間を研究/2002年 早稲田大学 WABOT-HOUSE 研究所客員研究助手 着任。都市論研究の観点から地域政策としてのロボット産業振興プログラムの作成を担当、技術経営指導とともに岐阜県を中心とした中部圏の地域社会や地元企業群と大学とのネットワーク形成に携わる/2003年 早稲田大学 WABOT-HOUSE 研究所客員講師。2009年 早稲田大学 WABOT-HOUSE 研究所副所長(企画・連携担当)/2012年 白鷗大学ビジネス開発研究所専任研究員

山口県立大学への交通アクセス

●JRをご利用の場合

[九州方面、関西方面から]

新幹線 新山口駅で山口線に乗り換え、
宮野駅下車徒歩 3 分

[益田方面から]

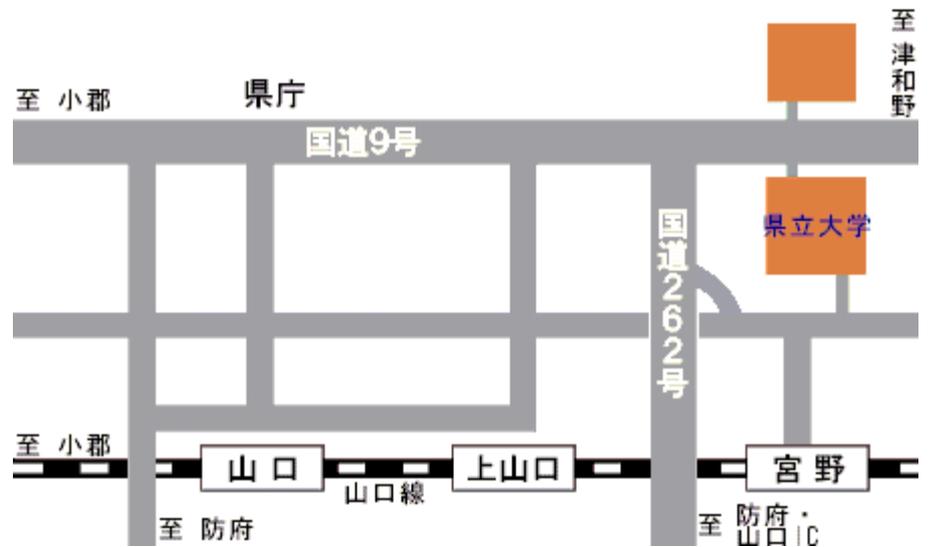
山口線宮野駅下車徒歩 3 分

●車をご利用の場合

山口インターチェンジから国道 262 号で
山口方面へ

●飛行機をご利用の場合

山口宇部空港から車で約 50 分
もしくは JR 宇部線 新山口駅で山口線
に乗り換え、宮野駅下車徒歩 3 分



▼会場となる C12教室は、
3号館 1階にあります。

